|  |  |
| --- | --- |
| **９**（月） | のやぐらと70() |
|  | **ロマ16章3～4節**　キリスト・イエスにあるの、プリスカとアキラによろしくえてください。は、のいのちをうためにのいのちをにさらしてくれました。らには、だけでなく、のすべてのもしています。 |
|  | Remnantは、のでのとの、３(、、)をかすをわいましょう。すると、があらかじめCVDIPをせてくださり、５をえてくださるでしょう。そして、つのをりましょう。すると、にやぐらがてられて、をかすようになります。のにやぐらとがてばよいのです。それでこそ、がかされます。そのようになるためには、Remnantはイエスがられたつのことをればよいのです。つ、イエスは\*３に、えるがあることをられました。がしくっていない、まことのいと、りについてられました。ペテロがキリストをしたとき、メシアについてのえをえてくださいました。つ、では、イエスがエルサレムでりをえられたとあります。そのは、のに\*つの\*がなかったからです。にはつのがずです。つ、イエスがにめなさいとわれたことがあります。イエスはたちにのと\*のをめなさいとわれました。そして、のてまでになるとわれました。のとをかすやぐらが、につがあります。そうすれば、のあちこちにがきるようになるでしょう。\*:ので、あることをしたをします。\*つの:のと、どもたちの、そして、みんながりができるやしの\*:または、というをっているこのは、やなどにいっしょにわれました。\*の:をわれることをします。 |
|  | 2023.09.05北米産業人大会2講 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | のことをどおりにしてみましょう1.のをんでしよう2.そして、タイトルをんでみよう。が、なぜこのタイトルをくださったのか、えてみよう3.のをんで、は、なぜにこのみことばをくださったのかな、えていてみよう4.がにくださるのみことばを心にとどめよう。 |
|  | のをんでにとどめた「のみことば」を「」のえをけるだけのりのにしよう。 |
|  | 、のにはどんなアンテナがかな。ののアンテナについてえてみよう。＊の：＊そこでのでなアンテナはかな |
|  | きておられる、たちののにやぐらがてられて、がきますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **10**（火） | のやぐらと70か() |
|  | **ロマ16章3～4節**　キリスト・イエスにあるの、プリスカとアキラによろしくえてください。は、のいのちをうためにのいのちをにさらしてくれました。らには、だけでなく、のすべてのもしています。 |
|  | には237かをかす\*やぐらがてられるがあります。「オバデヤ」は、をかすをもってやぐらをてました。Remnantがこのえをけようとするなら、っておくべきことがあります。つ、のにのがまるがあります。にまった15かのがささげたがをえました。のやなをささげたもいます。をめてしたところがアンティオキアです。すべてのが\*になったときも、はアンティオキアをされました。つ、Remnantがにつけたらよい７つのことがあります。まず、をんでフォーラムをしてみことばでえをつけましょう。についてんで、キリストでえをして、\*つのりのをりましょう。そして、とりをって、タラントをしてをえていきましょう。すると、をかすがえられるようになるでしょう。つ、はRemnantををする、、、、する、するとしてされました。また、のために、にわたってされていたをえてくださるでしょう。まだ、はさいとわれるRemnantですが、から237かをかすためのをいてみしょう。\*やぐら：りをするためにてたいをします。\*：のできがにいで、べるがりなくてえるようになる。\*つのり：、、をします。 |
|  | 2023.09.05北米産業人大会3講 |
|  | のことをどおりにしてみましょう1.をはじめるまえに、にしたいことはありますか。いてみよう 2. のとタイトルをんでしよう3.のをんで、、のにがくださったえをこう |
|  | 今日、にとどめた「のみことば」は何ですか。のみことばからだけのりのをしよう |
|  | のでのについてえてみよう。にけたさなにしよう＊の：＊にけたさな |
|  | きておられる、237かをかすやぐらをかすりのをのにつことができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **11**（水） | のをしたのやぐら |
|  | **使8章4～8節**　れたにつかれたくのたちから、そのがでびながらてき、のやのながくやされたからである。(7) |
|  | Remnantは、だれでもることができて、して、やされて、サミットになることができるをてるをつようにしましょう。これは、だれもできないのをするやぐらです。このことについて24れば、えられるえがあります。つ、をするようになります。にしてがあるサマリアのに、のであったピリポがをえました。Remnantは、ながされないところにって、ただキリストをえるのです。つ、ができないをするようになります。ピリポがサマリアでキリストをえたところ、がピリポがることに、そろってをくようになるきがこりました。がすことができないがったのです。つ、そのことが、そこにつのができるようになったということです。のがるやしのと、のがにえられるができました。237かにがべえられて、のがきめるのができたのです。Remnantは、のに237-5000をかすやぐらをてて、やぐらチームがされるようにりましょう。そして、のののもして、をしましょう。 |
|  | 2024.02.04.2部 |
|  | のことをどおりにしてみましょう1.、にけたのはかをしてみましょう 2. のをんで、が、なぜこのタイトルをえてくださったかをえていてみましょう3.のをんで、、にけたのをいてみましょう |
|  | のみことばをもって、をしてみましょう。ので、、、はありましたか。それをしてがなさることをつけましょう。

|  |  |
| --- | --- |
| **の、、** | **のみことばをもって****そのことをしてがなさること** |

 |
|  | のでどんなつのがされればいのでしょうかのをおいて、つのをてみよう＊の＊されるつの |
|  | 、のをするのやぐらをてますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **12**（木） | でもきな |
|  | **使9章1～15節**　しかし、はアナニアにわれた。「きなさい。あのはわたしのを、、たち、イスラエルのらのにぶ、わたしのびのです。(15) |
|  | Remnantは、のどもがっているをりましょう。はので、をばれました。といつもともにいて、みことばでいてくださいます。そして、をしてくださいました。がすべてのにしされて、それからわりがるために、Remnantはのてまでのとなることができます。つ、はを\*しようとばれました。パウロは、ステパノがえたメッセージをいて、ただだけをえるとしててられました。は、パウロのようにRemnantにもをえられ、としててられました。つ、はを、とのをえるとしてばれました。そして、を、をえる、わたしのびのだとわれました。このをって、キリストでえをせば、にがらされめます。つ、はをたちのにてて、をかすためにばれました。にがされて、たちのとをかすようになります。これをといます。はにっているをかすために、をとしてばれました。そして、とともにいると、できるもえてくださいました。そのがにむをずちましょう!\*：びりすことをします。 |
|  | 2024.02.11.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | が「」をしてされる「のみことば」はでしょうかQ1.ののはどうかな。いてみようQ2.にしたいをいてみようQ3.がしたにえられた「のみことば」はかな。いてみよう |
|  | がめてからにうが「」です。はどんな24のえをけますか。でけた「のみことば」をもってだけの24りのをいてみよう |
|  | 、のについて、どんなみことばと、そして、いろいろなメディアでにしますか。について、のをしてみよう＊の：＊についてしたみことば：＊についてした、またはメディア： |
|  | 、のどもとなったをしますように。のびのであることをするをえてください。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **13**（金） | つのをした |
|  | **使11章19～30節**　さて、ステパノのことからこったによりらされたは、フェニキア、キプロス、アンティオキアまでんでったが、ユダヤのには、だれにもみことばをらなかった。(19) |
|  | のやぐらとは、のにつのをるというです。Remnantは、のにつのができるようにりましょう。そのでがすることをつけましょう。つ、つののはプラットフォームです。はRemnantにをえてくださいます。そのがRemnantののにとどまれば、つのをることができるプラットフォームになります。すると、り、アンテナがられます。このができたパウロは、Remnantをてるためににきました。そしてになっているをやすチームをりました。つ、つのをるがられます。のをちすことがのであることを、にらせてあげましょう。そして、になっているに、がえてくださったにすればるというをらせてあげましょう。に、ののサミットよりなサミットにになるがあることをえてあげましょう。つ、にをしなければならないことがあります。まず、ののをして、いっしょにぶことができるびをしましょう。もなのは、のです。　でつのをることができるように、いまができることをしはじめましょう。 |
|  | 2024.02.11.2部 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | がの「い」をしてされる「のみことば」はでしょうかQ1.のがうのをすべていてみようはの「い」にどんなをっておられるのかをして、のをんでみましょう。Q2.「のみことば」はかな。いてみよう |
|  | 「」には、25ののことをわうことができます。ののことがされるように、でけたみことばをもってりのをいてみよう |
|  | 、のでどんなをしますか。についてしたみことばがにされるようにりでしよう＊の：＊についてしただけのみことば＊にされるようにりでしてみる |
|  | 、だけずに、ののつのがされますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **14**（土） | ダビデのいの |
|  | **詩78篇70～72節**　をませるのからをれててヤコブをごのゆずりのイスラエルをするようにされた。はきでらをしのでらをいた。(71-72) |
|  | ダビデはまことのエリートのえをけました。Remnantはダビデとじえをけることができます。そのために、ダビデのいのをて、つのことをてみましょう。つ、ダビデはもなくさないほどでした。そして、ダビデはいからのにいました。ダビデは、いだったときも、ゴリヤテにったときも、そして、になったときも、のにいました。のでしてのをわったのです。つ、ダビデはがありました。サミットにになったダビデは、もなくしませんでした。それは、とてもれたをっていたということです。つ、ダビデにはがありました。がいつもともにおられるというをっていました。つ、ダビデは、みことばをっていて、もしていました。みことばのにまことのとやしがあり、まことのいとがあるということをっていました。つ、ダビデはにするなをっていました。がられた、のこと、のをっていました。Remnantは、ダビデがっていたつのことをのことであるとえましょう。まことのエリートのえはすでにまっています。 |
|  | 2024.02.17.レムナント伝道学 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | がの「」をしてされる「のみことば」はでしょうかQ1.ともにいるのをすべていてみようは、の「」にどんなをっておられるのかをして、のをんでみましょう。Q2.「のみことば」はかな。いてみよう |
|  | 「」はのとしてすのみことばをするです。、どんなことがありましたか。そのことのでがされた「のみことば」はだったか、してみよう

|  |  |
| --- | --- |
| あったこと | そのことのでがされたのみことば |
|  |  |

 |
|  | のでどんなみことばのデザインがうかな「のみことば」をもってのにいちばんうデザインをえよう＊の＊にう「のみことば」デザイン |
|  | 、ダビデのようにをわって、がくださったみをわいますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |